

開講学科	システム生体工学科		前橋工科大学 シラバス			
科目名	ゼミナール III	標準対象年次	選択/必修		科目コード	
		4年次	必修		16103601	
担当教員	学科全教員	単位数	学期	曜日	時限	
		2単位	前期			
授業の教育目的・目標	システム生体工学の第一線で活躍する技術者・研究者から広く最先端の知識を得て、また理解する能力を涵養する。					
学科の学習・教育目標との関係	卒業までの1年間にシステム生体工学の先端に触れることで、卒業後の活動に生かせるようにする。					
キーワード	要素技術、最新トピックス					
授業の概要	各教員がシステム生体工学の第一線で活躍する技術者・研究者1～2名に講演を依頼する。ホストの教員が必要な説明をした後で、演者に最先端の内容についてご紹介いただく。全教員が毎回指導に当たる。					
授業の計画	第1回：	ガイダンス				
	第2回：	ホスト教員による導入講義と演者の講演1				
	第3回：	ホスト教員による導入講義と演者の講演2				
	第4回：	ホスト教員による導入講義と演者の講演3				
	第5回：	ホスト教員による導入講義と演者の講演4				
	第6回：	ホスト教員による導入講義と演者の講演5				
	第7回：	ホスト教員による導入講義と演者の講演7				
	第8回：	ホスト教員による導入講義と演者の講演8				
	第9回：	ホスト教員による導入講義と演者の講演9				
	第10回：	ホスト教員による導入講義と演者の講演10				
	第11回：	ホスト教員による導入講義と演者の講演11				
	第12回：	ホスト教員による導入講義と演者の講演12				
	第13回：	ホスト教員による導入講義と演者の講演13				
	第14回：	ホスト教員による導入講義と演者の講演14				
	第15回：	まとめ				
受講条件・関連科目	毎回のレポートを怠らないこと					
授業方法	導入講義と講演に続いて、質疑応答がある。					
テキスト・参考書	必要に応じて紹介する。					
成績評価	・レポート（80%） ・質疑（20%）					
履修上の注意						